

法人向・生命保険の一括見積りサイトを開設いたしました …… 1	シリーズ1 リスク・マネジメントと企業経営 その61 …… 6
初動対応見直しのポイント …… 2	シリーズ2 ワールド事例研究 プラント事故事例 その8 …… 7
INSU@Bank生保 法人向カンタン一括見積りのご案内 …… 4	わいわい輪〜ど …… 7
お客様紹介広場 [株式会社荒木組様] …… 6	駐在員便り 構外の被災による御社の被る損失 …… 8

法人向・生命保険の一括見積りサイト インシュバンク INSU@Bank生保 を開設いたしました!

暑さ厳しき折から、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、ワールドインシュアランスグループではPL保険をはじめとした各種賠償責任保険や取引信用保険など、法人向けの事業用損害保険の取り扱いイメージが強く、弊社が生命保険を取り扱っていることをご存じないお客様もかなりおられたため、今後は生命保険におきましても多くの方々にご案内すると同時に、より一層のサービスのご提供をさせていただきたく、7月1日より法人向・生命保険の一括見積りサイト「INSU@Bank生保」を開設いたしました。

(運営会社：ワールドインシュアランスエージェンシー株式会社・東京)

当サイトは、法人が加入する生命保険についての“情報提供サイト”です。

- 生命保険で役員・従業員の退職金を積み立てる場合の税制面のメリットとは?
 - 生命保険が財務内容の改善になぜ役立つのか?
- など、法人加入の生命保険商品や税制面等についてわかりやすく解説していきます。

また、国内および外資系生命保険会社約20社の法人向け保険商品(役員退職金保険、通増定期保険、がん保険)について一括見積りしていただけますので、複数の条件を比較の上、ご検討いただくことができます。さらにご契約後の管理はもちろんのこと、現在、ほかの代理店等でご加入中の生命保険・損害保険も合わせてWeb(INSU@Bank)上で管理することができ、貴社の保険管理の効率化を図ることが可能です。

生命保険をご検討される際にはぜひ、「INSU@Bank生保」へのご来訪をお待ちしております(サービスの詳細は4・5ページをご覧ください)。



(上から)役員退職金保険、通増定期保険、法人がん保険 各一括見積りサイトトップページ

ワールドインシュアランスエージェンシー株式会社(東京)
取締役副社長 木村 彰男

<http://www.worldins.co.jp/insubankseiho/>

初動対応見直しのポイント

東日本大震災からの教訓

株式会社損害保険ジャパン／NKSJリスクマネジメント株式会社 コンサルティング部 企業第1グループ 菅谷 豊

① はじめに

このたびの東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

2011年3月11日の東日本大震災では、直接的な被害を受けていない首都圏の企業でも地震対応に関してさまざまな教訓が得られました。特に発災当日の初動対応については、混乱を生じた企業が多かったようです。本稿では、地震時の初動対応に関して、今後、自社の取り組みを見直す上で優先度が高いと考えられる観点を示します。貴社の地震対策の一助になれば幸いです。

② 安否確認

■ 従業員の安否確認

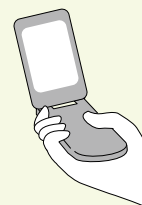
大規模地震が発生した場合に、まずなすべきことは従業員の速やかな安否確認です。

弊社が企業65社に対して地震後に行ったアンケート結果によると、今回は就業時間中(14:46)の発災だったため、点呼などの対面確認ができた一方で、導入していた安否確認システム^{※1}が想定どおりに機能せず、安否確認に手間取ったという回答が多く見られました。

携帯電話、固定電話などの通常の連絡手段が使えない中では、多数の従業員を抱える企業ほど全従業員の安否を確認するのは困難です。安否確認システムは、輻輳(ふくそう)^{※2}の影響が比較的少ない携帯電話のメール機能を活用して、短時間で大人数の安否を把握できるため、有効な手段になるのは間違いありません。しかし、状況によってはメールが遅れたり、届きにくい場合があることを認識し、一つの手段に頼りすぎず複数の連絡手段を持つことが必要となります。第一の手段(例えば安否確認システム)が使えない場合の第二、第三の手段を定めておくべきです。

安否確認手段(例)

- ▶ 安否確認システム
- ▶ 災害用伝言ダイヤル(171)
- ▶ 携帯メール
- ▶ 公衆電話
- ▶ 災害用伝言板
- ▶ インターネット電話(Skypeなど)
- ▶ 携帯電話
- ▶ 固定電話
- ▶ PHS



■ 家族の安否確認

地震発生後、安全が確認できない中で帰宅を急ぐことは大変危険です。家族の安否がわかれば、無理をして帰ろうとする従業員を減らすことができるといわれています。このため、家族と話し合い、安否確認の方法について事前に決めておくことが重要となります。

安否確認システムに家族の安否確認機能がある場合は、その使い方を周知し、システムを導入していない場合は、携帯メールや災害用伝言ダイヤル(171)^{※3}が有効な手段となりえます。家族間で使い方を理解するとともに、複数の安否確認手段を定めておくことが望まれます。

③ 従業員の帰宅／残留判断

■ オフィス内の従業員への対応

震度5強の揺れを観測した首都圏では、すべての鉄道が一時完全にストップしました。発災当日の深夜にかけて、地下鉄、私鉄の各路線が順次運行を再開し、一部路線では終夜運転も実施されましたが、JRは首都圏の在来線で終日運行を見合わせました。多くは徒歩などで帰宅したようですが、会社に宿泊した社員も少なくなかったようです。

今回の震災で、多くの企業は従業員の帰宅／残留の判断を行うことになりました。停電がなく、鉄道の運転見合わせは比較的早くわかったものの、帰宅／残留の判断・指示を出すタイミングが難しかったと考えられます。会社としての明確な方針を示すために、従業員の帰宅／残留の判断基準を定めておくことも地震対策の一つです。安全が確認できない場合には会社に留まることを勧め、状況によっては、就業時間の切り上げも認めるべきです。判断基準の例を右に示します。

また、帰宅を認めた従業員の帰宅ルートを把握し、無事帰宅できたら会社または上司に報告するルールを定め、周知しておくことも必要です。

従業員 帰宅／残留の判断基準(例)

- ▶ 自宅までの距離
- ▶ 発災時刻(日没までに帰宅できるか)
- ▶ 停電の有無
- ▶ 交通機関の運行状況
- ▶ 道路状況(寸断、落橋、建物倒壊、火災の有無)
- ▶ 天候
- ▶ 社員の希望や特殊事情(乳幼児・要介護者がいる、家族の安否不明など)
- ▶ その他(余震発生状況など)

※1 安否確認システムは、民間警備会社や通信会社などが提供しているサービスで、地震であれば震度5弱以上などで自動的に安否確認を求めるメールが従業員に発信される(発信する震度基準を個社で設定可能)。メールなどに返信することで、担当者は携帯電話やパソコンなどで機械的に従業員の安否状況を把握できる。

※2 電話回線などにおいて、利用者が集中することにより処理可能な容量を超え、通話・通信ができなくなる状況。

※3 災害伝言ダイヤル(171)はNTTが提供するサービス。地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合などに提供が開始される。



■ 外出者・出張者の対応

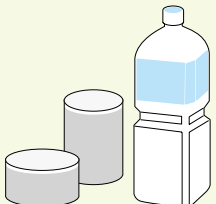
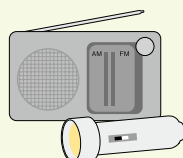
外出先や出張先で地震に遭遇した場合は、会社または自宅までの距離などを考慮し、自らの判断で帰社・帰宅すること、自身の安否や判断を会社または上司に報告することをルール化し、周知しておく必要があります。状況がわかるまで無理に行動せず、最寄りの支店・営業所などでの一時待機も選択肢の一つです。通勤途中の場合も同様の考え方です。

④ 社内残留者・帰宅困難者対応

社内残留を指示した場合や帰宅困難者^{※4}となった従業員のために、会社内に一定期間滞在できる用意が求められます。季節を問わず1～3日間待機できる程度の防災グッズや備蓄品をあらかじめ整備しておく必要があります。

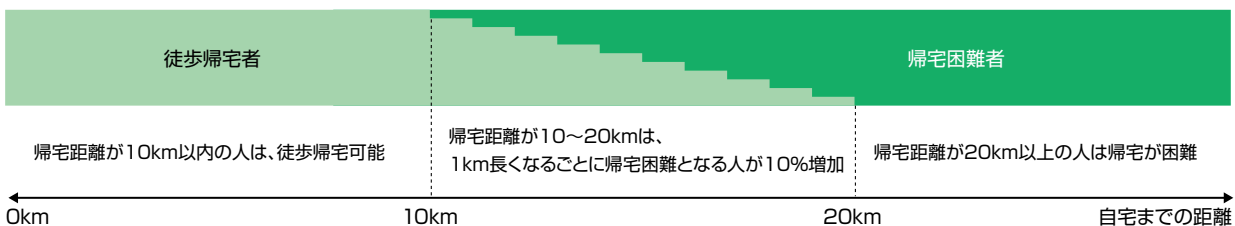
翌日以降の帰宅なども想定し、会社として従業員のために用意しておくものと、従業員個人で用意を推奨するものとを明確にし、整備を進めます。会社が最低限用意しておくべきものとしては、水・食料と停電・断水(トイレ)に備えるものといえます。例を以下に示します。

また、取引先などの訪問者が帰宅困難となった場合は、自社従業員と同様に一時待機できるよう、備蓄品、滞在スペースの確保などを検討しておくことが望まれます。

残留する従業員を対象とした備蓄品(例)	個人での準備が望ましいもの(例)
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 水 ▶ 非常食 ▶ 簡易照明(ランタン・懐中電灯など) ▶ 簡易トイレ ▶ 防寒用品(保温シート、毛布など) ▶ 情報収集用品(ポータブルテレビ、ラジオなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スニーカーなど ▶ 雨具(カッパ等) ▶ 携帯ラジオ ▶ 懐中電灯(マグライトなど) ▶ 携帯電池パック、携帯充電器(電池式、ソーラー式、充電アダプタなど) 

事前に備蓄品を準備するには、社内残留者の大まかな人数をあらかじめ把握しておく必要があります。参考までに、自治体などの帰宅困難者の考え方を示します。

図：帰宅困難者の定義(千葉県HPより)



⑥ おわりに

今回の地震対応で見えてきた初動対応に関する課題を記憶が新しいうちに今一度検証しておく必要があります。近い将来、発生が想定されている首都直下地震や東海・東南海・南海地震に備え、今回の経験を基に事前に地震対策を講ずるとともに発災後の対応やルールを明確に定めておくことが、次のステップである事業所復旧や事業継続の巧拙を分けることになると考えられます。

※4 (関連サイト)帰宅困難者対策情報センター:<http://www.nagonavi.com/>
東京都防災HP:
http://www.bousai.metro.tokyo.jp/japanese/athome/outside_earthquake.html#anchor02

新サービスの
ご案内

インシュバンク

INSU@Bank 生保 法人向 **カンタン** 一括見積り

<http://www.worldins.co.jp/insubankseiho/>

役員退職金保険、法人がん保険、逡増定期保険の一括見積りをインターネット上でカンタンに依頼できる新サービス「INSU@Bank 生保 法人向カンタン一括見積り」を2011年7月よりスタートいたしました。

生命保険会社約20社の豊富な保険商品の中から、一括見積り・比較検討することができます。INSU@Bank 生保ではベストアドバイスポリシーに基づき、法人で加入する生命保険の選択と導入について、安心・丁寧にサポートしております。ご希望の保険一括見積りからお気軽にお問合せください。



<http://www.taishokukin.jp/>



<http://www.hojingan.jp/>



<http://www.teizoteiki.jp/>

法人向損害保険一括見積りサイト INSU@Bank 損保 も開設予定(2011年度中)です。

- ✔ **ポイント1** 保険会社約20社の豊富な保険商品の中から、**無料で一括見積り・比較検討**できます。
- ✔ **ポイント2** **経験豊かな専門家**による最適なアドバイスをいたします。
- ✔ **ポイント3** ご加入後の保険契約は **Webでいつでも確認**することができます。
弊社でご加入していない保険契約(生命保険、損害保険)ともに登録していただけますので、一括管理が可能です。



インシュバンク 保険契約管理システム INSU@Bank 契約管理用Web

INSU@Bank生保では、インターネットによる保険契約管理システム「INSU@Bank契約管理用Web」をご加入のお客様にご提供しています。

✔ メリット1 時間や場所を選ばずに保険契約の確認が可能

INSU@Bank生保で保険にご加入いただいたお客様の保険契約情報はすべて弊社で登録させていただきます。お客様にはID・パスワードを発行いたしますので、保険契約をいつでも、どこでも、インターネット上でご確認いただくことが可能です。

保険加入時に十分聞いたつもりの説明も、時の経過とともに忘れてしまったり、見積書や分析資料なども紛失・破棄してしまったということがあると思います。

契約管理用Webでは、保険契約内容の確認、保険設計書のダウンロード(PDF)、保険の見直し時期などをインターネット上で確認することができます。

現在だけでなく将来の保障内容をいつでも確認することができますので、目的意識を持って将来的にどの保険契約をいつ見直しをしたらよいかといったことが把握しやすくなります。



✔ メリット2 他社でご加入された保険契約も登録可能

「INSU@Bank 契約管理用Web」には、INSU@Bank 生保でご加入された保険契約だけではなく、ほかの代理店などでご加入された生命保険や損害保険についても登録することが可能です。

[登録可能な情報]

- 証券番号
- 保険種目
- 保険期間
- 加入目的
- ご提案時の見積書、
保険証券など資料の登録
(アップデート)
- 保険会社名
- 保険料
- 保険金額
- 解約返戻率の
ピーク時など
特記事項



✔ メリット3 サポート・メールサービス

INSU@Bank生保の「INSU@Bank契約管理用Web」では、登録されたご契約内容によって、支払保険料の事前案内メールや保険契約の解約返戻率ピーク時のご案内メールのほか、お客様をサポートするお役立ち情報メールを配信いたします。

[サポートメール・サービスの内容]

- 年払(または半年払)保険料の支払月・支払保険料
事前案内メール
- 保険の有効活用例など お役立ち情報メール(4・7・10・1月)
- 保険契約の解約返戻率のピーク時 事前案内メール
- 保険契約の満期 事前案内メール
- 保険に関わる税制改正、通達など ご案内メール(不定期)

「INSU@Bank生保 法人向カンタン一括見積り」サービスの詳細については下記までお問合せください。

サイト運営会社・保険募集代理店：ワールドインシュアランスエージェンシー株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-4-12 日本橋センタービル6F TEL 03-3273-6541 FAX 03-3273-6588

所在地	〒700-8540 岡山県岡山市北区天瀬4-33
創業	大正10年4月
資本金	200百万円
売上高	8,524百万円(2010年度)
代表者	代表取締役 荒木 雷太
従業員数	162名
事業内容	総合建設業(建築工事・土木工事)
URL	http://www.arakigumi.com/

株式会社荒木組様は岡山市に本社を置き、学校・病院・オフィスビルから寺社仏閣・住宅まで幅広い分野に建築実績を持つ県内トップクラスの総合建設会社です。大正10年の創業以来、品質重視の経営方針や独自に蓄積した提案力と高い技術力によって岡山県をはじめとする中国地区で実績を積み重ね、厚い信頼を得られてきました。

独創的なコンセプトマンション建設事業やリフォーム工事業も展開しており、「となりのない家」でおなじみの賃貸マンション「エスターレ津島」が平成22年度岡山市景観まちづくり賞[建築物部門賞]を見事に受賞されました。「岡山市景観まちづくり賞」は、ゆとりと潤いのあるまちづくりを目指して、魅力あるまちづくりに貢献している建造物などを表彰する岡山市独自の制度です。

「エスターレ津島」の特徴は1Fが健康重視、自然素材の「無添加住宅」、2F・3Fは防音・防振、床下収納を広く使用できる「ルネス工法」を採用、この2つの要素の良いとこどりをした賃貸マンションです。岡山県内の方は一度、見学されてみてはいかがでしょうか。

また、荒木組様は各種講習会や社内安全衛生委員会も定期的に行っているなど、安全に対する活動にも積極的に取り組んでおられます。

創業90周年を迎える今年を新たな時代への出発点と位置づけ、来る100周年に向けて地域社会に貢献する企業としてさらなる躍進のために新たな挑戦を続けておられます。



エスターレ津島



シリーズ1

リスク・マネジメントと企業経営

その61

日本リスクマネジメント協会理事長 慶應義塾大学 名誉教授 前川 寛

2011年3月11日午後2時46分、東北・三陸沖を震源とする国内観測史上最大のマグニチュード8.8(気象庁は13日、マグニチュードを9.0に再修正した)の地震が発生した。地震の規模は世界史上4位。この地震に伴い太平洋岸を中心に巨大津波が襲った。この地震と地震による津波は、火災・家屋倒壊を発生させ、25,000人を超える死者・行方不明者をもたらした。とりわけ東京電力福島第一原子力発電所の被害は燃料の溶融という深刻な事態を引き起こし、新たな被害の引き金となった。

東日本大震災について考えていくに先立ち、震災時の組織の危機管理に関する日本経済新聞(2011.05.17)の記事を紹介しておきたい。

PR会社の共同ピーアールによるアンケート調査で、首都圏近郊の上場企業や大手の非上場企業、団体で、329の有効回答のうち58%が、東日本大震災での危機管理対応について「うまくいった」と回答した(自社の対応を肯定的に評価)。理由として、「災害対策マニュアルの整備や訓練の実施」など事前準備を挙げる声が多かった。「うまくいかなかった」という回答は7.6%にとどまった。理由としては「経験したことのない規模の災害ですべて後手に回った」、「事業継続計画(BCP)が未整備で対応に時間がかかった」などが挙げられた。震災前にマニュアルを用意していたのは83.0%。調査は4月8日～22日を対象に実施。

新設した粉碎機の試運転時に火災が発生した

A社は飼料工場に粉碎機3台を増設し、粉碎ラインの集塵機3台を更新した。工事完了後の試運転中に焦げ臭いにおいがして、集塵機の1台から白煙が上がった。

被災状況

新設した粉碎機1台の内部が全焼し、ローター、スクリーン、ドアパネルが焼損して、スクリーンに焼け焦げた粉碎原料が目詰まりしていた。更新したバグフィルター3台中2台が被災し、内部のフィルター、噴射ノズル、電磁弁等が全焼した。

事故原因

事故後の調査によると、粉碎機のスクリーンにテスト原料が目詰まりして焼け焦げていた。スクリーンが目詰まりした状態で運転したため、破砕ローターの摩擦熱で発火し、粉碎機内部の原料に引火したと思われる。さらに、発火原料が搬送ダクトを経由してバグフィルターに到達し、同所でも火災が発生した。

過失責任の検証

1)ユーザーの責任

スクリーンの目詰まり原因には、原料が高水分率(≥15%)だった可能性もあるが、テスト原料が完全に焼失しているため、ユーザー側の過失責任は立証が困難である。

2)プラントメーカーの責任

スクリーンが目詰まりすると粉碎機の運転負荷が増大するので、当初設計において、駆動用電動機には過負荷トリップのインターロックが設定されていた。しかし、事故時に駆動モーターはトリップ停止せず、手動停止するまで運転していた。ダクト経由でバグフィルターに引火した際にもサクシオンファンが停止しなかった。従って、プラントメーカーには「インターロック設計上の欠陥」による過失責任がある。

再発防止策

粉碎ラインのインターロック設計を見直し、装置内部の温度上昇に対して、平常時プラス5℃での全ライン停止を設定した。当初設計ではチェーンコンベヤーごとに1個の温度センサーであったが、各粉碎機とバグフィルターの上下に温度センサーを新設した。また、バグフィルターの吸引力低下を防止するため、下部ホッパーにレベルゲージを新設し、LEVEL-ONでライン停止のインターロックを新設した。

ワールドグループで総務・経理をしております、平岡ゆきこと申します。入社して5年半ほど大阪事務所に勤務しております。ニューフェイスを紹介するこのコーナーとしては少々藪が立っておりますが、紙面をお借りして少し自己紹介させていただきたいと思っております。

よく食べよく眠り、大声でよく笑います。気功を7年ほど続けています(人をふっ飛ばしたりはしません、念のため)。週に一度、デスクワークでコチコチになった体をそれでほぐしています。

当グループに入社するまでは、司法書士事務所(事務)、公立高校



(常勤講師)、不動産会社(経理事務)で勤務していました。いろいろ経験しましたが、細かいことをきちきちと積み上げていく今の業務内容は、自分に合っていると思います。O型でうっかり者のところもあるので、チェックは重ねて慎重にするように心掛けています。信頼される仕事ができるよう、今後も努力を続けていきたいと思っております。

ワールドインシュアランスホールディングス株式会社(大阪)
平岡 ゆきこ



構外の被災による御社の被る損失

—供給が中断されたことによる損失—

東日本大震災後、東北、関東以外の工場でも操業を停止するという事態が起こった。理由は部品や原材料の供給が止まったからである。このようなときのための保険はある。「Contingent Business Interruption(構外利益保険)」と「Contingent Extra Expense Coverage(構外臨時費用担保)」である。構外、すなわち、御社の敷地外で災害が発生したにも関わらず、御社も損失を被る場合に対応する保険である。この保険で“構外”とはサプライヤー(供給側)や下請業者や販売先を指す。御社のサプライヤーや卸先が被災したために、御社の被る利益損失や営業継続費用を補償するものである。

構外利益保険と構外臨時費用担保は次のような状況において、取引先が被災した場合に利用される。

1. 御社(製造業者)が材料や部品の供給を一社、または、少数のサプライヤーに頼っている。
2. 御社(卸売業者、小売業者)が商品の供給を一社または少数の製造業者に頼っている。
3. 御社(製造業者、卸売業者、小売業者)が商品の提供先として、一社または少数の企業に頼っている。
4. 御社(小売店舗)の売上が、近隣の主要店舗(構外)の営業に左右される。

上記の4は、説明が必要であるかもしれない。御社はショッピング・モール敷地内でレストランを営んでいるとしよう。その敷地内には大手スーパーの店舗がある。このスーパーが被災し、一時閉店した場合、ショッピング・モールを訪れる顧客数は大幅に減少する。その結果、御社レストランの売上も下落する。要するに“消費者を引き付ける主要店舗(リーダー店舗ともいう)”の被災によって、御社(例えばレストラン)が被る休業損失を補償するものである。

一般的に構外利益保険と構外臨時費用担保は、火災や風水災などの自然災害による損害をカバーする。しかし最近では担保危険の範囲が広がった。

例えば、今回の東日本大震災では福島原子力発電所が被災したことから、電力供給量の不足による操業停止や、また、交通網の遮断によって部品の配送が中断したために操業停止を余儀なくされたケースもあった。

リバティ・ミューチュアル保険会社の供給連鎖中断保険は、公益事業——鉄道、ガス、電気、水道など——のサービスが停止したことによって被る損害を補償する。

また、行政機関の決定により事業中断を余儀なくされた場合の損失を担保する保険もある。例えば、ニューヨークの9.11テロ事件の際、貿易センタービル近隣の事業者は一定期間、事務所を使用できなかったが、このような場合に、他の場所でも事業を続けるために要する費用を補償するものである。

上記は米国でのケースである。公益事業の中断や、行政機関決定による交通網の遮断の結果、部品が届かず操業できない場合の損失について日本の保険会社がどれほどの引受を行っているかは知らない。

それにしても供給連鎖の中断による損失は想像するより大きい。次のような統計がある。

チュールリッヒ・サービス社が09年に企業のリスクマネージャーを対象に行った供給の連鎖に関するアンケート調査で次のことが明らかになった。

- ▶ 回答者の74%が過去12ヶ月間に、供給連鎖の中断によって損害を被ったと答えた
- ▶ 回答者の88%が今後12ヶ月間に、供給連鎖の中断による損害を被るだろうと答えた
- ▶ 営業中断によって売上は通常よりも10%低下し、コストは11%上昇する

今や企業は国内や世界の供給連鎖に組み込まれている。幾層もの納入者、運送業者、顧客、ロジスティクス(原材料調達から生産を得て、販売に至るまでの物流を合理化するための手段)が存在する。その内の一つが途切れたら供給連鎖全体が崩壊してしまう。たとえ短期間でも生産を止めたために、市場を失い、競争力をなくし、評判をも失うことがある。

御社のブローカーに供給連鎖のリスクや構外利益損失について相談してみるのだ。解決方法は保険に限らない。さまざまなロス・コントロール手法を提示してくれるはずである。

米国駐在員事務所 SGN Pacific Insurance Brokerage, Inc.
3146 Oak Road, #403
Walnut Creek, CA 94597, U.S.A.
Tel: 925-932-4088 Fax: 925-932-8602
mailto:info@sgnpacific.com
http://www.sgnpacific.com/

“ワールドインシュアランスグループ”は、生・損保代理店部門、ブローカー部門共々サービスの充実に努めてまいります。

ワールドインシュアランスエージェンシー株式会社	東京	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町 1-4-12	TEL 03-3273-6541	FAX 03-3273-6588
	大阪	〒541-0045	大阪府中央区道修町 3-4-11	TEL 06-6201-3121	FAX 06-6222-1967
	神戸	〒650-0024	神戸市中央区海岸通 5	TEL 078-391-8710	FAX 078-331-9239
ワールドインシュアランスブローカーズ株式会社	東京	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町 1-4-12	TEL 03-3273-6551	FAX 03-3273-6590
	大阪	〒541-0045	大阪府中央区道修町 3-4-11	TEL 06-6222-7701	FAX 06-6222-7700
	岡山	〒700-0826	岡山市北区磨屋町 10-20	TEL 086-222-2130	FAX 086-222-2195
	福岡	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前 4-3-3	TEL 092-292-5196	FAX 092-292-5197
ワールドインシュアランスホールディングス株式会社	東京	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町 1-4-12	TEL 03-3273-6586	FAX 03-3273-6588
	大阪	〒541-0045	大阪府中央区道修町 3-4-11	TEL 06-6222-1966	FAX 06-6222-1967

■2011(平成23)年7月発行 ■ワールドインシュアランスエージェンシー株式会社 ■編集人 泉 能之 ■〒541-0045 大阪府中央区道修町3-4-11 TEL 06-6201-3121 FAX 06-6222-1967